

創立 1986 年

2021～2022年度クラブ目標

『新たな奉仕に踏み出そう
ロータリーの次の百年のために』

会長 鈴木 孝 幸
幹事 須藤 正 樹



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度国際ロータリーテーマ

第1689回例会

令和3年11月25日 (18:30～19:30)



○ソング

- 奉仕の理想

○スマイルBOX

- 宮本多可夫会員（新入会員の皆さん、改めて入会おめでとうございます。これからは、ロータリーライフを歩んで下さい。）
- 遠藤敦会員（新入会員の皆様これからも宜しくお願いします。楽しいロータリークラブにしたいと思います。又、先日結婚記念日の御祝いを頂きました。すばらしいメッセージで妻も感激していました。有難うございました。）
- 安部和夫会員（結婚祝のお花ありがとうございました。妻もよろこんでいました。新会員の皆様ロータリーを楽しんで下さい。）
- 永野文雄会員（新入会員歓迎会おめでとうございます。白河西ロータリークラブを楽しみましょう。）
- 金田昇会員（地区の行事もめじろ押しの年末です。深谷ノースクラブとの交流会もあり、ご参加の会員のみなさまよろしくお祈りします。）
- 成井正之会員（井上さん、石川さん、瀬谷さん、白岩さん、西ロータリーご入会おめでとうございます。一緒にロータリー活動を楽しみましょう。）
- 関谷亮一会員（井上会員、石川会員、白岩会員、瀬谷会員、入会おめでとうございます。心より歓迎申し上げます。）
- 運天直人会員（今月19日に22年目の結婚記念日を迎える事ができました。支えて頂いた妻、そして関わって頂いた全ての方々に感謝申し上げます。また今日は新入会員の皆様おめでとうございます。仕事、家庭、ロータリー両立できる様、がんばってください。）
- 青木大会員（先日、私のホールインワンコンペを開催させていただきました。多くの方に参加してもらい、無事、終わる事ができました。ご協力頂いた皆様ありがとうございました。）

▶第1689回例会出席状況 (R3年11月25日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	50名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	61名
Ⓒ ①の出席者数	26名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	5名
Ⓕ ②の出席者数	12名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	43名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	62
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	69.3%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

鈴木孝幸会長



皆さん、こんばんは。本日もお忙しい中、例会に参加していただきまして大変ありがとうございます。今日の例会は新入会員歓迎例会であります。昨年の対象者は、吉成会員、増子会員、十文字会員でした。今年は、ここ第一ホテルの小山会員、東京海上日動の井上会員、東陽電気の石川格子会員、水上法律事務所の水上会員、永山産業の永山会員、合同会社イロドリの瀬谷会員、白岩工務店の白岩会員の7名が対象であります。今日はお忙しい中、4人の方が時間を作って参加してくれました。大変ありがとうございます。この懇親会の中で自己紹介、ないしは例会に来てない方は会社のPRでもよろしいですので、ちょっとお時間をとりますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。しかしながら、もう今年も残り1か月と1週間となりまして、私的にはロータリーも仕事、職業奉仕も、そして家庭もいろいろとせわしくなつてきて、本当に師走を感じているところであります。ロータリーにつきましては、今週末いろいろとあるんですけども、明日の夜は県南分区の会長幹事会があります。ですけども、私実はこの日、以前から私の母が温泉に連れてけと言って約束していた日でありまして、過去に先輩から年寄りとの約束は破るなというふうに言われていたことがありますし、本人が縁起でもなくあんと温泉行けるのは今回最後になるかもしれないなんて言っているところで、ロータリー会長としては赤点取ってしましますが、さい先短い母親に対しては赤点を取りたくないの、ちょっと温泉に連れてってあげたいと思ひます。無理やり、高畠会長エレクトにお願いをして代理出席を頼みました。多分、高畠会長エレクトは快く、受けてくれたと思ひますので、心おきなく行ってきたいと思ひますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。そして、明後日の土曜日は地区の補助金管理セミナーが行われます。我がクラブからは、金田ガバナー補佐と財団の矢田部財団委員長、そして次年度の高畠会長エレクトが参加していただきますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。高畠会長エレクトに関しては、2日連ちゃんロータリーということで、大変申し訳ないですがよろしくお願ひしたいと思ひてい

ます。更に日曜日は、喜多方でガバナーエレクトの事務所の開設披露式がありまして、それが終わった後ですか、佐藤正道ガバナーエレクトの来年1月16日から国際協議会がフロリダのオークランドで開催されるということで、そちらに出席するための壮行会。更には、4月15日から規定審議会のイリノイ州のエバンストンで開催されるというので、そこに酒井パストガバナーが代表議員で出席するための壮行会が同時に開催されるということなので、わたくしと金田ガバナー補佐と中目パスト会長と幹事と4人で出席してまいりたいと思ひます。更には、29日の月曜日、姉妹クラブの深谷ノースロータリークラブへの訪問があります。朝から出発しまして、お昼を会食してその後渋沢栄一ゆかりの施設展示を見て、夕方には帰ってくるという予定であります。永野パスト会長、関谷パスト会長、金田ガバナー補佐、中目パスト会長、堀田シスター委員長、須藤幹事が同行してくれます。私と金田ガバナー補佐と中目パスト会長は夜も例会がありますので、そちらに出席してから帰ってこようと思ひています。週末そして週明けに関してロータリー行事が詰まっていますが、皆さんで手分けして頑張つて乗り切ろうと思ひています。先程、わたくし仕事も忙しくて師走を感じていと言いましたが、私の職業奉仕の状況についてちょっと説明したいと思ひます。実は昨年、私の設計業界の仕事の発注の在り方というのが結構ガラッと変わつてきて、それが原因で慢性的に仕事、職業奉仕が忙しいという状況が続いています。私の会社は皆さんもちろん職業分類は建築設計でありまして、受注金額割合でいいますと大体6割から7割が公共事業。3割から4割くらいが民間というふうな形で、公共工事が多い事務所であります。今までも、県も市も町も村も指名競争入札という入札の方法がほとんど一般的でありましたが、しかし最近ちょっと大きい設計ですね、役場とか給食センターやら何やら、ちょっと大きい建物が設計プロポーザルという形にそういった入札じゃない方式に変わつてきております。今までの指名競争入札ですと、大体業務遂行能力がある会社を選抜されて、あとは金額の入札を当日決めればよいので、事前の手間が非常になかったんですけども、業者談合の疑惑とか、又、官製談合の疑惑というものが世間的に払拭されないという状況の中で、公明正大にプロポーザルに変わつてきたと聞いております。設計プロポーザルでは事前に建物の平面とか立面、配置、そ

して仕上げ、設備方式などのほぼほぼすべてにおいて検討した上で、概略の図面やパース。パースというのは絵ですね。建物の完成予想図の絵とかを作成して、建物をもうほとんど理詰めで完成させてから、その一部を提案書に重要なところをまとめ上げてく物凄い短時間で膨大な作業量が必要となっていますし、それが要求されています。そういう準備をしないと審査員にどのような質問にも対応できないので、そこまでやらないと仕事は取れないんですね。我々仕事を取るために、プロポーザルをやらざるを得ない状況に追い込まれていますのでそれに参加するんですけども、やはり簡単にはいかないですね。全国ないしは県内のライバルが沢山いますので、簡単に取り組むことは本当に難しいです。実は、矢吹町の複合施設「K O K O T T O」という施設をやらせてもらって、それをうちの事務所とあともう一つ協力事務所がいて、プロポーザルに参加して我々が最優秀を取って形になったという建物なんですけど、もう出来上がって供用しています。ですが、その受注の後に5回ほどプロポーザルに挑戦していますけども、次点が2回、3件が落選という結果ですね、全然結果が出てません。具体的に言いますと、南会津の集合住宅であったり、西郷村役場だったり、塙町役場庁舎だったり、矢吹の農業大学の宿泊棟学校であったり、太陽の国のやまぶき荘なんかもチャレンジしましたが、今一步のところまで及ばずというところでありました。一件あたりまとめるのは、人件費として諸々いろいろと大体200万円位かかるんですね。今まで5回負けてますから、もう1,000万円が言葉が悪いんですけどドブに捨てるような形であります。ただ、それはすべて勉強になるので私とか職員の知識になっていくので次に繋がっていくと思うんですが、ただ本当に私は会社経営者として資金繰りですよ。1,000万円も働かせてそれが全然入ってこないということで、本当に胃に穴が開きそうな時期でありました。8月の頭の頃は、プロポーザルやっても勝てないということでもかなり追い込まれた。実際、私血尿なんかも出たりした時期で、どうしようかなと思った時期でありました。私もそうですけども、それより社員も一生懸命残業しながら頑張っってモチベーションを高めながらやっているんですけども、連戦連敗ですとさすがにモチベーションも下がってきます。その社員の士気を保つように高めるように、お金の話も一切せずにもう好きなことやれ、提案を全部いろいろ考えてやれと言うんですけど

も、落ちる度に士気が下がってきて私を含め職員本当にその頃、まさに満身創痍でありました。そんな時に、福島県発注の某工業高校の名前を言ってもいいんですけど、白河実業と塙工業高校の統合の実習棟の総合評価落札入札制度というものに応募していたんですけども、それはどういったものかといいますと、県から電話がかかってきたんですね。落札の候補者になりました。つまり、審査の下調べでうちの事務所が一番点数が高くて、落札の候補者になったと連絡をいただきました。本当にその時は、私も職員もよく蜘蛛の糸が上から1本降りてくる、ああいう感じでしたが本当に喜んで舞い上がりました。うちの事務所の年間売り上げ大体1億2,000万円位の売り上げしかないんですけど、落札した額はなんと1億1,800万円。うちの事務所が一年間食ってけるくらいの金額でありました。本当に一瞬のうちに士気が高まりました。総合評価で仕事を取るということは説明なんですけども、県が会社を高く評価してくれたということですね。今までの業務のやり方や実績、そして社会の貢献度というものが全部広範囲で評価して、あとは具体的な仕事の提案、やり方ですね。そういったものもすべて含めた上で評価してくれたことで、私は社員に向かって堂々とうちは良い会社だと認められたんだよと。だから今、仕事は取れないけどこれから先一本これを足掛かりで頑張っているということで、職員にミーティングで話させてもらいました。9月30日が、それがわかったので例会でちょっと大枚をさせてもらったというのがそのタイミングでありました。本当にどん底からそうやって少しづつ這い上がることができて、良いことは続くものでつい先日、福島県の県中建設事務所の設計プロポーザル、県中建設事務所の立て直しをするんですけど、その設計プロポーザルに実は私は東京のうちと同規模くらいの有名設計事務所と組んで提案書を作らせて出させてもらったんですけども、これが発表になりました。総工事費80億の建物の設計です。これが発表になって、実は大型組織事務所が沢山出てたんですけども、そちらを抑えて見事に最優勝を取ることができました。先日、無事契約も済ませて安心したところであります。ビックパレットの北側に空き地があるんですけど、そちらのほうにゆくゆく建設する予定であります。本当に今年はプロポの連戦連敗の地獄の思いの中から一転して、大型物件の連続受注というふうになって、まさに地獄から天国の一年だったななんて思っています。

皆さんも私と同様この一年、楽な職業奉仕、仕事ではなかったことと思います。まして、コロナ禍ですから尚更なことだと思います。私はこの辛かった一年を人間諦めずにやっていけばどうにかなる。必ず良いことがあるんだと。どうせどん底に落ちたのであれば、あとはもう這い上がるだけなんだと。そういうふうに分けに言い聞かせてやってきて、やっと日の目を見ることができた思いがしました。これからも皆さん、職業奉仕もロータリーも辛くても負けずに皆さん頑張っていきましょう。というふうに締めくくりまして、会長の時間としたいと思います。今日はよろしくお願いします。

■幹事報告

須藤正樹幹事

- 白河市国際交流協会 内藤義久：「グローバルコミュニティカフェ出張編」の開催について（案内）
- 国際ロータリー第2530地区 2021-22年度ガバナー事務所事務局 岡山直緒美：ガバナー事務所電話について
- 福島民友新聞社 代表取締役 中川俊哉：年賀 新年の御挨拶
- 福島民報社：令和4年 新年紙面広告ご協賛のお願い

■委員会報告

○IM実行委員会

吉田充委員長



皆さん、こんばんは。IM実行委員長を仰せつかりました吉田充でございます。来年、いよいよ金田昇ガバナー補佐が担当する県南分区のIMを開催することになっています。日時が、3月6日の日曜日でございます。それで実行委員会を11月19日、第1回目実行委員会を開きまして、各委員長さん方にはご報告はしてありますが、会員の皆さんに各委員会配属が決まっております。今日のレターケースに入ってたかと思うんですが、各委員長さん方の下に各委員が配属されておりますので、3月6日に向けて皆さんのお力をお借りしながら無事にIMを敢行したいと思います。尚、当日の6日の日、午前中に新人セミナーもございますので、今日新入会員歓迎会を迎えた皆様方は出席義務になっておりますので、3月6日の日曜日はあけておいてください。よろしくお願いします。また、これから各委員会の委員長さん方、いろいろ準備の段階でわからない点とかあった場合は、私もしくは事務局長

の吉野敬之君のほうにお聞きしていただければなと思います。みんなの力で無事に成功させたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○親睦委員会

鶴丸彰紀委員長



親睦委員会からお知らせいたします。本日、新入会員歓迎例会ご参加ありがとうございます。来月12月9日、クリスマス例会のお知らせを差し上げます。12月9日のクリスマス例会ですが、本年度は例年と趣向をちょっと変えたいというご意見も多かったので、「ホテルサンバレー那須」を使わせていただきました。クリスマス例会をさせていただきます。本日、親睦委員会で現地打ち合わせも済ませてまいりましたが、非常に良い環境で景色も良くてということで、期待できる例会になるかと思います。送迎バス等もございます。温泉もございます。もし、宿泊のご希望の方がいらっしゃいましたら親睦委員会のほうにお声かけていただければ、また別料金にはなりますがご用意可能だとホテルから言われておりますので、後日ファックスのほう流しますが、また親睦委員会のほうにご宿泊をご希望の方はお知らせをいただければと思います。本当に今日行ってきまして、温泉も今回無料で使っていたので結構ですということになっておりますので、是非奮って皆様ご参加のほうお願いできればと思います。よろしくお願いいたします。

○社会奉仕委員会

村上堅二委員長



皆さん、こんばんは。社会奉仕委員会より毎回お話ししてはるんですけども、本日チラシが出来上がりましたので、皆さんのレターケースのほうに入っているとします。「誇れる街プロジェクト」という形で、12月19日に開催させていただきます。今回は8ロータリー共同でやるという初めての事業です。皆さんの協力がなければ完遂できませんので、是非奮ってご参加の程をお願いいたします。今回、子供たちも参加しますので皆さんのお力をもって何とか成功させたいと思いますので、よろしくお願いいたします。後から参加のほうの用紙を回しますので、こちらのほうにチェックしていただければと思います。よろしくお願いいたします。

■本日のプログラム

新入会員歓迎会

○会長挨拶

鈴木孝幸会長

改めまして、皆さん、こんばんは。新入会員歓迎会ですね。昨年は新入会員3名の参加ということで、今年は4名ということで。私の代、7月になってから入ってくれたのは白岩修一会員だけなんですけど、非常に盛り上がっていきそうな気配がします。それもそうですが、私が楽しみにしているのは直前会長の吉野さんの乾杯の挨拶、このコロナ禍の中で納涼例会以来の乾杯の挨拶であります。30分時間取ってますのでじっくり喋っていただいて、もう私の話はこのくらいで止めときますので、よろしくお願いします。今日は楽しみましょう。

○乾杯の挨拶

吉野敬之直前会長



お願いだから、立っていただいてもよろしいでしょうか。ハードルを上げられたんですけど、そんなに長く喋ることもございませんので、2回目ですね。本来であれば、毎月が月末に懇親会例会ということで、ちょっとお酒を飲む機会あったんですが、去年からのコロナ禍ということで今回2回目ということで、今ハードルを上げられたんですけど

たいしたお話はございません。ただ、本日は新入会員歓迎会ということで、本当に組織、国家、いろんな所で、やっぱり団体は新しい力と若い力が入ってきてこそ繁栄するというふうに思っております。そういう意味では、今日いらっしゃっていただいた皆様、今日お越しいただけなかった皆様も含めて、新しい力が西クラブにこれだけ多く入ってきてくれたということは、わたくしを始めとして会員一同本当に心から感謝しております。是非、皆様と一緒に素晴らしいロータリーライフなんていう言葉が私も言えるようになりましたけど、楽しんでいけたらいいなというふうに思っております。本当にコロナ禍の中、この5か月間、会長、幹事におかれましては、なかなか大変な中のこの会の運営、誠にご苦勞様でございました。去年の私であればもう沈没していたであろうというところを、今年の会長、幹事はしっかりとルートを確保してここまで導いていただいたということで、それにも感謝を込めながら乾杯をさせていただきたいというふうに思います。それでは、改めまして新入会員の皆様の益々のご発展、それと当西クラブの更なる発展を祝しまして、声高らかにご唱和をお願いします。乾杯。



瀬谷隆志会員



白岩修一会員



井上敬裕会員



石川格子会員

